

ID	
氏名	
年齢	
科名	病棟

JALSG AML201 地固め療法③

Ara-C[200mg/m²]+ACR 療法

疾患 白血病

主治医 指導医 HBs 抗原(+ -) HBc 抗体(+ -) HCV 抗体(+ -)
スケジュール

		day1	day2	day3	day4	day5
キロサイド(シタラビン)	200 mg/m ²	→	→	→	→	→
アクラシノン(アクリルピシン)	20 mg/m ²	↓	↓	↓	↓	↓

【注意】 * 1 日の尿量が 2000 mL 以上になるように化学療法開始前日より輸液を行う。

* 腫瘍崩壊症候群予防のため、キサンチンオキシダーゼ阻害薬あるいはラスブリカーゼの投与を考慮する。

* シタラビンはインフュージョンポンプを使用して 5 日間持続静注する。

* 必要な場合は NK₁ 受容体拮抗薬の使用を考慮する。

☆通常量より減量する際の理由☆

(レジメン)

day 1 - 5

- | | |
|----------------------------|---------------------|
| ① 生食 500mL にて血管確保 | 維持(20mL/時間) |
| ② グラニセトロン注 3mg 1 筒 | ④開始の 30 分前に静注 |
| ③ キロサイド + 生食を加えて 48 mL とする | 持続静注 24 時間(2 mL/時間) |
| ④ アクラシノン + 生食 100 mL | 点滴静注 30 分(200mL/時間) |

	day 1	day 2	day 3	day 4	day 5
月日	/	/	/	/	/
キロサイド 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
アクラシノン 開始時刻	↓	↓	↓	↓	↓
確認					